

# NPO法人 GEWEL

## 年次総会

日時：2023年3月4日（土）19:00～20:30

場所：オンライン z o o m

# AGENDA

議題 1 : 2022年度 事業報告、収支報告

議題 2 : 2023年度 事業計画、収支計画

議題 3 : 理事・監事選任

# 議題 1

## 2022年度 事業報告 収支報告

# 自分らしさと違いを活かしあう社会へ！

<b>G</b> lobal	グローバルな視点で
<b>E</b> ngagement	主体性をもって関わり
<b>W</b> ellbeing	心身ともに良好な状態で
<b>E</b> xcellence	卓越した価値を発揮する
<b>L</b> eadership	リーダーシップ



リーフのシンボルに、GEWELの「G」と「芽生え」や「向上心」の意味を込め、成長する姿を新緑の青葉で表現しました。多様性社会に関心を持つ気持ちが「芽生え」、葉っぱのように「成長」する社会になることを願っています。

異なる個性の一人ひとりが自分らしさを発揮し、お互いにその違いを活かしあう社会を目指しています。見える違いや見えない違いに気づき、異なるものとして尊重する。自律した個が相互に影響しあい、価値を生み出す。インクルージョン社会に成長することを願っています。GEWELはダイバーシティ&インクルージョン（D&I）に共感するひとを増やし、違いを感じる場を提供することで、D&Iの共感者と実践者が広がるよう活動しています。

## ビジョン

多様な個性をもつ一人ひとりが、自分らしさを発揮し、違いを活かして成長しあえる社会を目指します

## ミッション

私たちはダイバーシティ&インクルージョン（D&I）の意義を広め、理解を深められる場を作り、一人ひとりが実践できる社会創造に貢献します

# ビジョン・ミッション・タグライン

## ビジョン

多様な個性をもつ一人ひとりが、自分らしさを発揮し、違いを活かして成長しあえる社会を目指します

## ミッション

私たちはダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の意義を広め、理解を深められる場をつくり、一人ひとりが実践できる社会創造に貢献します。

## タグライン

自分らしさと違いを活かしあう社会へ！

# ビジョン・ミッションに戻づく目指すステージ

## GEWEL3.0

### 実践

究極的な成果は、D&Iを学んだ人が公私問わず、日々の生活の中で自ら進んでD&Iを実践することである。

## GEWEL2.0

### 体験

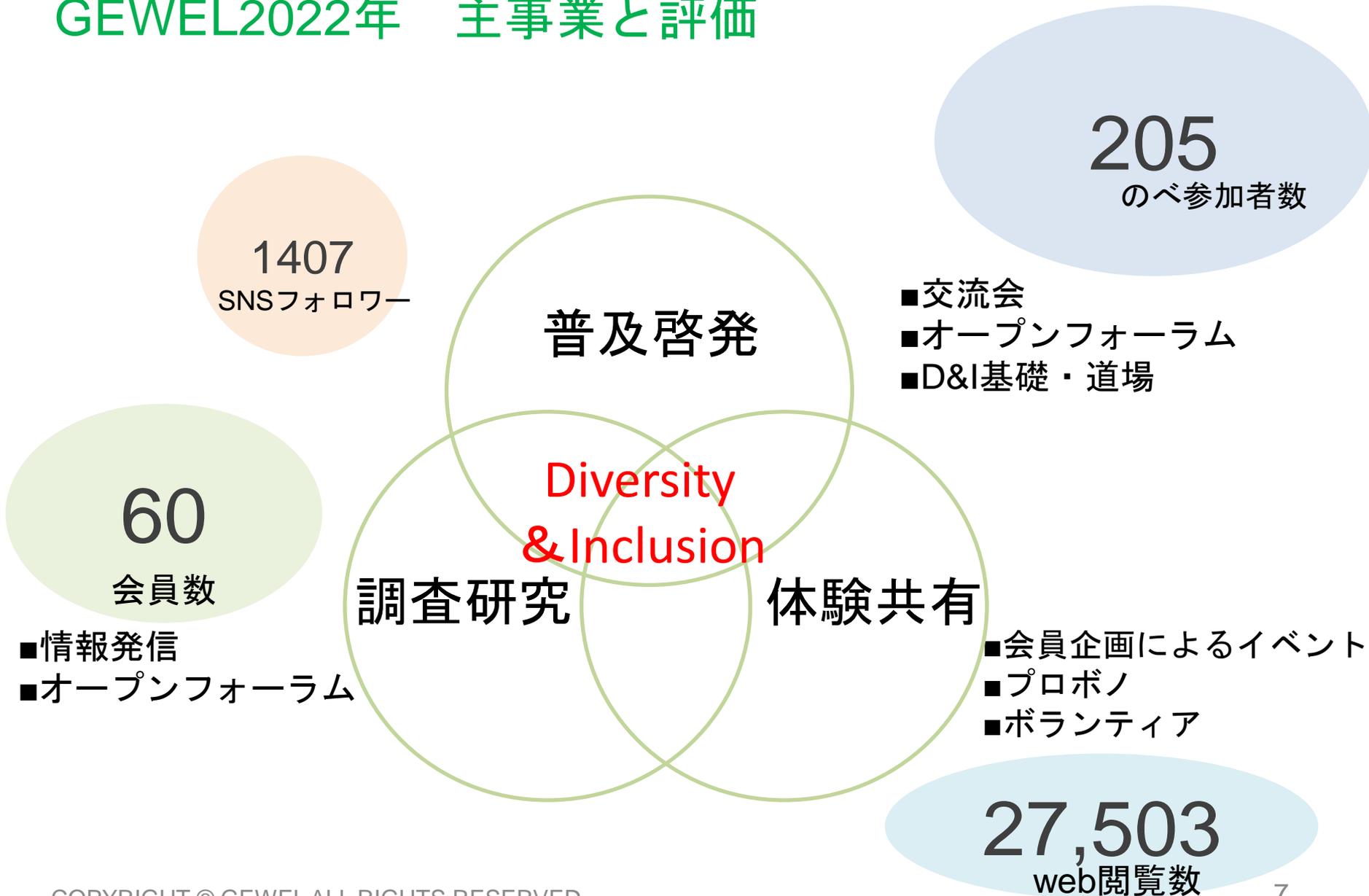
- 普及啓発
  - 調査研究
  - 体験共有
- 従来のD&I普及・啓発から一歩進め、D&Iを学んだ人が体験する機会を提供する。体験とは、あくまでも単発の経験をする機会である。

## GEWEL1.0

### 普及・啓発

創立以来のGEWELの主たる事業。普及・啓発活動により、女性リーダーの育成支援、D&Iとは何かということが社会に伝わり、浸透してきたと思われる。

# GEWEL2022年 主事業と評価



## 活動トピックス - GEWELオープンフォーラム2022

毎年恒例のオープンフォーラムは「多様性の追体験」をテーマとし映画鑑賞の体験を共有し、多様性をそれぞれの視点で考えるきっかけをつくりました。有識者による対談は異なる視点から考えることと、深く考えることの両面で意義あるものとなりました。

3年ぶりとなる対面開催は旧交を温め合ったり、新しい出会いの場にもなりました。同時に開催したオンライン開催も遠方からも参加いただき、好評に終わりました。

日時：10月29日（土）15:00～16:30  
 場所：東京ウィメンズプラザ ホール と  
 オンライン（Zoom）の2拠点同時開催  
 視聴映画：『まだ見ぬあなたに』



小澤雅人氏



池本修吾氏



染矢明日香氏



天野絵理氏

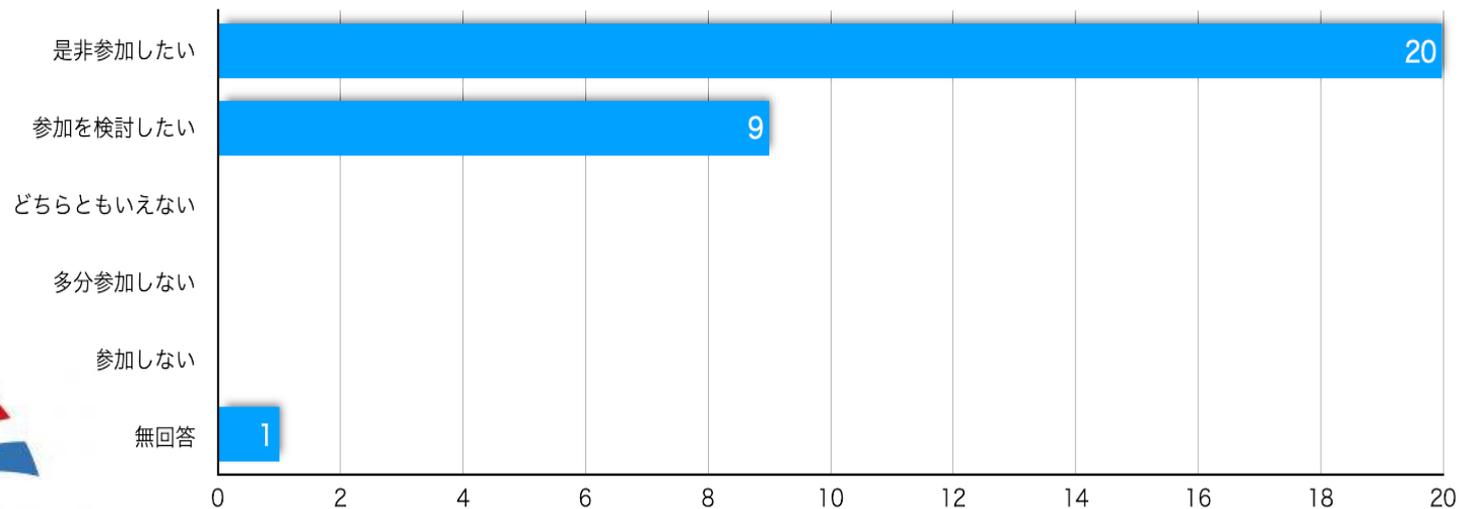
## 活動トピックス - GEWELオープンフォーラム2022

今回は、内閣府男女共同参画局の後援もいただき、外務省WAW!ウィークス公式イベントとしても登録されました。

運営においては、GEWELメンバーだけでなく、Marsh McLennan Japan DEI Teamさまや大東文化大学経営学部 ダレン・マクドナルド ゼミのみなさんにもご協力いただきました。

実施後のアンケートでは、次年度以降も参加したいとする声が9割を超えており、D & Iの普及啓発に貢献できました。

次回以降のイベントへの参加意欲



## 活動トピックス - 交流会・セミナー

### 【気ままにダイバーシティトーク】

昨年から継続のイベントは、今年度もお二人のゲストから経験談を伺い、D & I 実現の多様な方法を知る機会となりました。D & I にたずさわっている方だけでなく、ゲストや事業などへの関心がきっかけとなり、D & I にも思いを馳せる時間を作れたことは、D & I 浸透活動のひとつとして効果的でした。



#### Vol.3 2022年7月27日（水）20:00～22:00

テーマ：大学からでは遅すぎる、一貫した生きる力を身につける新しい学び方が必要だ

ゲスト：大谷 真樹 氏

「インフィニティ国際学院」創設者兼学院長



#### Vol.4 2022年12月3日（土）20:00～22:00

テーマ：セクシュアル・マイノリティだけじゃない、全員が多様性の当事者！

ゲスト：今 将人（いままさと）氏

セクシュアリティ・精神障害をオープンにして働く会社員。

「全員が多様性の当事者」をメッセージに、講演・執筆を行っています。



## 活動トピックス - 理解促進の場

### 【D & I 基礎】

D & Iを知りたい、社内に展開したい、というお声におこたえするため、D & Iを初めて学ぶかたのための標準的な教材を作成しました。100名以上の方々にご受講いただき、組織と個人の両方にご活用いただけることを確信しました。

基本的な用語や考え方をまとめていますが、数値情報や具体事例なども加えることで応用することもできました。

### 【D & I 道場】

過去のGEWELダイバーシティ調査のデータを使用し、データの背景にある状況の考察を参加者同士のディスカッションできるよう道場と名付けた場を提供しました。「問いを立てる」「違った意見を受け止める」「違った視点から考える」「自分の思い込みに気づく」ことからD&I視点を獲得し、問いを重ねて鍛錬する場になりました。何度もこのような行程を体験することで、多様な人と共に暮らす私達のあり方を見つめる場になりました。



問いを立てる

→こういう答えかなと想定する

→相手から想定外の意見が来ることもある

→対立したらどうしたらいいか？考える

→別の問いを立てる

→また違う意見が出る

## (2)2022年度収支実績

単位:K¥

項目	2022実績	2023計画
正会員	300	200
賛助会員	108	100
法人会員	0	0
寄付金・助成金	0	300
小計	408	600
法人事業	550	900
交流事業	264	500
その他イベント	0	0
その他	1,000	0
小計	1,765	1,500
収入合計	2,172	2,100

項目	2022実績	2023計画
業務委託費	725	800
会議費	0	30
賃借料	86	77
交通費	0	50
通信・運搬	0	30
消耗品	0	10
支払手数料	234	360
交際費	0	0
研究開発費	0	0
人件費	716	743
租税公課/その他	3	0
費用合計	1,928	2,100

一部記載していないものがあるため、  
合計計算して出す値と合計欄の値は異なる

損益計	243	0
-----	-----	---

# 財務報告

## 業績及び財務状況レビュー

活動のメインをオンラインに移してから、勉強会や交流会などを地道に継続してきました。そのようななか、3年ぶりとなる対面会場でのオープンフォーラム実施に漕ぎつけました。

2022年度は個人および法人会員の減少や、有料セミナーの参加者減少などで収益が芳しくありませんでしたが、知的財産や賛同者のご支援など、次年度以降に続く無形資産の形成ができました。

多様性への関心はますます高まり、D & Iを学びなおすご要望もいただくようになりました。過去に実施した調査結果を活用することで、言葉の認知だけに終わらせない「考え続ける」挑戦もできました。

次年度は20年目という節目ですので、PRを強化して収益改善に取り組めます。

\* NPO法人GEWELでは持続可能な運営を行っていくため、NPO法人会計基準に準拠して財務報告の作成及び税務申告を行っております。また、ご支援いたたく皆様、正会員、賛助会員、法人会員の方々に対して適正な開示に努めてまいります。

### 収益推移

単位：¥

	2022年12月期	2021年12月期
事業収入	764,475	919,000
会費・寄付金	408,000	298,000
その他	1,000,041	10,743
収益合計	2,172,516	1,227,743

### 純利益推移

	2022年12月期	2021年12月期
正味財産増減額	173,679	△1,113,294

### 財政状態推移

	2022年12月期	2021年12月期
資産合計	4,532,869	4,336,739
負債合計	170,051	147,600
正味財産	4,362,818	4,189,139

## 団体概要

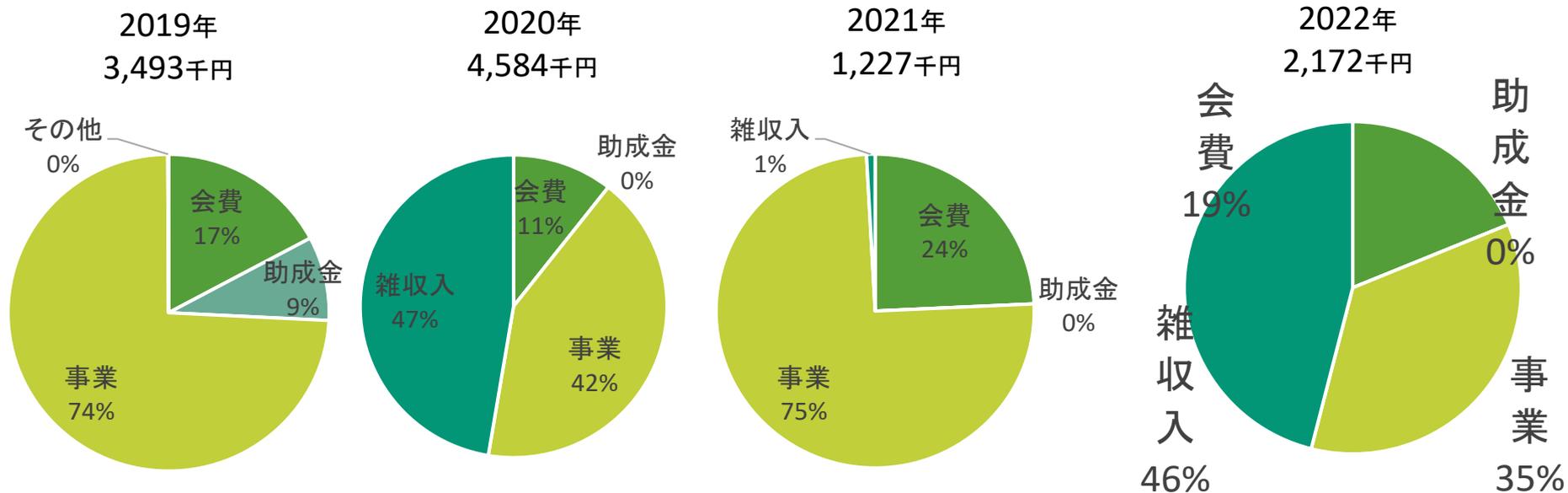
法人名	特定非営利活動法GEWEL (通称：NPO法人GEWEL)
所在地	東京都中央区日本橋蛸殻町 1-24-4 井川ビル2F
CONTACT	office@gewel.org
URL	<a href="http://www.gewel.org/">http://www.gewel.org/</a>
代表理事	小嶋 美代子
副代表理事	川崎 昌
理事	稲葉 哲治
理事	蓮見 勇太
理事	安井 直子
理事	山田 弘
監事	平木 敬

## 沿革・活動

- 2003年 Global Enhancement of Women's Executive Leadership 活動を開始  
NPO法人GEWELを設立
- 2004年 第1回働く女性の意識調査実施
- 2005年 ダイバーシティ推進活動を開始
- 2006年 第2回働く女性の意識調査実施
- 2007年 ダイバーシティ&インクルージョン目的を明確化
- 2008年 ダイバーシティ推進室長の会実施  
管理職のダイバーシティ意識と行動調査を実施
- 2009年 ダイバーシティ・ベンチマーク調査実施
- 2010年 ダイバーシティ・ベンチマーク調査アメリカで実施
- 2011年 Diversity & Inclusion Leadership
- 2012年 GEWEL Entrepreneurs 発足
- 2013年 経産省ダイバーシティ経営企業100選に協力
- 2014年 他団体とのコラボレーションを積極推進
- 2015年 新体制にてスポーツ\*ダイバーシティ開始
- 2016年 GEWELオープンフォーラム国内4拠点に拡大
- 2017年 第3回働く女性の意識調査実施  
体験共有型D&Iプログラムを開始
- 2018年 東京2020組織委員会「D & I 宣言」イベント
- 2019年 ダイバーシティ認知度調査実施
- 2020年 リモート運営の強化
- 2021年 ダイバーシティ認知度調査実施
- 2022年 D&I道場開始

# 財源確保

日本ファンドレイジング協会の研究によると、NPO法人が自主性を保ちつつ事業活動を継続するためには5つの財源をバランスよく持つことが必要である。



**議題 2**  
**2023年度**  
**事業計画**  
**収支計画**  
**理事・監事選任**

## 20年の節目を迎えて

1. 団体運営の戦略策定
2. 事業戦略の骨格づくり
3. 情宣活動の強化（IT基盤）
4. 普及啓発活動の拡大
5. 賛同者の拡大

# 2023年度収支計画

単位:K¥

項目	2022実績	2023計画
正会員	300	200
賛助会員	108	100
法人会員	0	0
寄付金・助成金	0	300
小計	408	600
法人事業	550	900
交流事業	264	600
その他イベント	0	0
その他	1,000	0
小計	1,765	1,500
収入合計	2,172	2,100

項目	2022実績	2023計画
業務委託費	725	1600
会議費	0	30
賃借料	86	86
交通費	0	100
通信・運搬	0	30
消耗品	0	10
支払手数料	234	360
交際費	0	100
研究開発費	0	300
人件費	716	700
租税公課/その他	3	0
費用合計	1,928	3,316

損益計	243	△1,216
-----	-----	--------

# 議題3

## 理事・監事選任

# 2023年度体制案

理事	<現任>	稲葉 哲治	
		小嶋 美代子	
		山田 弘	
	<退任>	川崎 昌	
		安井 直子	
		蓮見 勇太	
	<新任>	五十嵐 ゆり	(現・正会員)
篠田 寛子		(現・正会員)	
監事	平木 敬		
事務局	稲田 真由美		



GEWEL

自分らしさと違いを  
活かしよう社会へ

番外編  
交流会！！

交流会！！

出前しくじり Bring Your Own

シナリオのないコミュニケーションでお互いを知る  
「すべらない話」 + 「大喜利」

## 自己紹介 1分

- ・ お名前
- ・ D & I で気になっていること